

北部ダム事業費等監理委員会の議事概要について

1. 開催日時：平成23年6月24日 15:00～17:00
2. 開催場所：沖縄総合事務局 那覇第二地方合同庁舎2号館 4階事業審査室
那覇市おもろ町2丁目1番1号 那覇第二地方合同庁舎
3. 委員：安部 友則（独立行政法人土木研究所 水工研究グループ長）
池原 盛美（沖縄県土木建築部 河川課長）
大城 保（沖縄国際大学経済学部経済学科 教授）（欠席）
川崎 秀明（山口大学大学院 理工学研究科 教授）
◎津嘉山正光（琉球大学名誉教授）
中村 正秀（沖縄県企業局 建設計画課長）
藤沢 侃彦（財団法人ダム技術センター 顧問）
松隈 宣明（社団法人日本建設機械化協会 専務理事）（欠席）
山口 嘉一（独立行政法人土木研究所 水工研究グループ 水工構造物チーム 上席研究員）
◎委員長（※50音順）

4. 議事概要

沖縄総合事務局北部ダム事務所では、大保ダム及び億首ダム建設事業全般について、適正な事業執行の観点から、コスト縮減策やその実施状況、工事工程の進捗状況などについて、監理の充実を図るため、学識経験者等からご意見を聴取する場として、昨年引き続き第3回の委員会を開催しました。

5. 審議概要

○大保ダム及び億首ダムについて

- ・事業の進捗状況
- ・事業費監理について（平成22年度事業費執行状況、事業最終年度までの全体事業費の見込み状況、コスト減の取り組み状況）
- ・工程管理について（マネジメントの状況）

上記について説明を行いました。

6. 委員からの意見

- ・億首ダムの費目「工事費」の縮減要因のうち、「右岸脆弱部の基礎掘削線見直し」及び「左右岸リム部止水方法（地中壁等）の見直し」については、計画の変更理由を再確認しておく。
- ・「測量及び設計費」を使い検討した結果、「工事費」を縮減したものがあれば、併せて説明することが必要。
- ・億首ダムの費目「その他」の増額についても増額要因を記載すべき。
- ・本日の審議を踏まえて引き続き事業費等管理を適切に行っていくことで了承を得た。